

広島文化学園大学 広島文化学園短期大学

令和4（2022）年度後期
学生による授業評価アンケート報告書



はじめに

広島文化学園大学・短期大学 FD 委員会 委員長
山内 京子

広島文化学園大学・短期大学 FD 委員会では、本学の授業を中心とする教育の内容及び方法の改善を図るための組織的な取り組みとして、全学で各学期授業評価アンケートを実施しています。その結果を分析、学生・教職員にフィードバックするためホームページに公表致します。

令和4年度前期の授業も、引き続き全世界的な新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受けながら、対面授業を中心に遠隔授業（C-learning 含む）併用の学修を展開しました。厚労省は令和5年5月8日から「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」扱いとしました。まだまだ学修環境には留意が必要ですが、少しずつ閉塞的な日常生活から解放されつつあります。こうした教育環境下だからこそその学修の質の担保を本学は重要視続けています。各大学機関どのような方策を講じる事ができるのかの知恵比べはまだまだ続きます。教学マネジメントを支える基盤としてのFD・SD（教職員の能力開発）、大学教育の質保証を担う大学教員の教育能力の質保証は、法令上の定義に基づく大学の組織的取り組みであり、その一貫としての学生からの評価の一つとして授業評価アンケートの分析は欠かせません。2030年に向けた大学教員の教育能力の開発と評価の提言1とも関係してきます。

本学の基本理念である「対話」の教育を恙無く推進するため様々な創意工夫を各学部学科で展開、その成果が本アンケート結果に反映されています。本学園の使命である自らの特性を社会的に実現し、「対話」の精神を自得した円満な人格を形成した人材を育成するという目的達成のために、3学部7学科は独自の教育展開に取り組んでおり、その成果を再確認することができました。歴史的にも特殊な環境下にあっても学生・教員間の不断な学びの姿勢は、本学園が展開する「嚶鳴教育」である、ひな鳥と親鳥が互いに鳴き合いながら「対話」する学生・教員間の学修姿勢に基づき継続されています。

授業評価アンケート結果に対する大学・短大の報告書（3学部7学科）

本学では、学部学科単位でカリキュラムを編成しており、授業の自己点検・評価を学部学科単位で行っています。令和4年度後期に実施した授業評価アンケート結果について次のように報告いたします。

看護学部看護学科

令和4年度「学生による授業評価アンケート」後期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

後期：令和4年12月～令和5年2月

2. 対象科目

本学科専任教員、非常勤教員が担当する後期開講科目69科目（教養科目3科目、専門基礎科目19科目、専門科目47科目）について実施した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目16項目について、5択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない。3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1.30分未満 2.1時間未満 3.2時間未満 4.3時間未満 5.3時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

教養科目（3科目）、専門基礎科目（19科目）、専門科目（47科目）の科目群ごとに集計・分析を行った。5つの選択肢に1点から5点を付与し、16の質問項目毎に平均値を算出した。また、教養科目、専門基礎科目、専門科目の科目群について選択肢の割合を帯グラフで示した。

5. 調査結果の分析

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については平均4.5と高い値であった。しかし、「予習・復習」については1.5と他の科目群に比して低く、今後、予習・復習ができるような授業の工夫や改善が必要である。「態度」「興味・関心」「知識・技術」は平均4.5と高く、学生の授業に取り組む姿勢は積極的であった。

(2) 授業・教員への評価について

当該科目への質問項目について平均4.2～4.6、「満足」は平均4.6と高い値であり、総じて、学生は授業の内容や教員の授業運営・方法等について、満足度は高い状況であった。

5-2 専門基礎科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については平均4.5と高い値であった。しかし、「予習・復習」は平均1.9と低い値であるが、「態度」「興味・関心」「知識・技術」は平均4.3～4.4と高い値であった。総じて、教養科目同様に授業への参加意識は高く、積極的な学習姿勢である。予習・復習については授業内容の工夫や改善、講義ごとの担当教員の関わり方(手法)、声掛け等)が今後の検

討課題である。

(2) 授業・教員への評価について

「環境」の4.2以外のすべての項目について平均4.2~4.4、「満足」も平均4.4と高い値であった。この傾向を維持・向上できるような教員の関わり方を継続していく。

5-3 専門科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については平均4.6と高い値であった。しかし、「予習・復習」は平均1.8と低い値であるが、「態度」「興味・関心」「知識・技術」はすべて平均4.4と比較的高い値であった。総じて、教養科目・専門基礎科目同様に授業への参加意識は高く、積極的な学習姿勢である。学生が予・復習ができるような授業内容の工夫や改善が引き続き必要である。

(2) 授業・教員への評価について

「意欲・熱意」の項目は平均4.5と高い値であり、「シラバス」「目的」「環境」「話し方」「教材」「進行」「双方向性」「対応」「目標達成」のすべての項目について平均4.4と高い値であった。「満足」も平均4.4と高い値であった。

総じて、学生は授業の内容や教員の授業運営・方法等について、満足度は高い状況であった。

6. 学生・教員へのフィードバック

教科目担当教員は、各授業の評価担当科目の集計結果と回答割合表、学生の自由記述内容について評価結果を確認後、教科目毎の自己点検評価報告書を作成、提出を義務づけている。また、自己点検評価内容は授業に反映され、授業改善が行えている。学生及び関係者には、本学ホームページに掲載し公表している。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

学習の基本態度である「遅刻・欠席」は、教養科目・専門基礎科目・専門科目のすべてにおいて平均は4.5・4.6と高く、学生の授業への参加意識は高い状況であった。一方、「予習・復習」は低い結果となったため、授業内容の工夫や講義ごとの担当教員の関わり方(例えば、課題の出し方等)が今後の課題となる。「態度」「興味・関心」「知識・技術」は平均4.3~4.5と高く、学生自身が関連する授業について興味や関心を持つことができ、授業の中で新しい技術や知識を身に付けることができている。

(2) 授業・教員への評価について

教養科目・専門基礎科目・専門科目の全体の満足度平均4.4~4.6と高く、授業内容や教授方法、教員の授業運営への評価は総じて高い結果となった。この結果が、先の学生の自己評価に繋がっているものと考ええる。一部の科目においては、授業の進行・双方向性・環境づくりにおいて、改善が必要であるため、今後の検討課題である。学生の積極的な授業参加姿勢や学習態度を維持し、知識・技術の高いレベルでの習得を継続させるため、教授法の質の維持向上に向けて引き続き努めていく。

学芸学部子ども学科

令和4年度「学生による授業評価アンケート」後期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

後期：令和5年1月～2月

2. 対象科目

本学科専任及び非常勤教員が担当する科目後期開講科目について実施した。専任教員が担当する科目のうち基礎ゼミナールⅡ・Ⅳ、卒業研究Ⅰ、卒業研究Ⅱの4科目は除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目17項目について、5択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1.30分未満 2.1時間未満 3.2時間未満 4.3時間未満 5.3時間以上）を設定した質問項目を設けた。

4. 調査結果の集計

教養科目、学部共通専門科目、学科専門科目ごとに全学共通質問項目の延べ回答数と5択回答の割合、平均値を集計した。

5. 調査結果の分析

調査結果は、集計結果をもとに、専任教員で構成する学科会において、教養科目、学部共通専門科目、学科専門科目ごとに分析している。括弧内は（本年度前期との差 前年度後期との差）となる。

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

授業への遅刻や欠席に関する項目に対しては89% (-3 -2)の学生が、良い授業態度に関する項目に対しては85% (0 +3)の学生が肯定的な回答を行っている。また、授業によって関連分野への興味関心が広がったと回答した学生は89% (+3 +6)、知識や技術が身に付いたと回答している学生は93% (+1 +6)いるものの、予習復習に関しては64% (+2 -4)の学生が30分未満と回答している。これらのことから、学生は当該授業にきちんと参加し授業の中で成果を得ているが、授業時間以外での学習機会が極端に少なく、学習の深まりや定着に問題があると思われる。

(2) 授業・教員への評価について

すべての項目においてプラス評価(そう思う、とてもそう思う)が89%から94%となっており、授業内容や担当教員の教育に対する評価は総じて高い。授業への満足度が4.4、90% (-1 +6)であることから、全体的に満足している様子がうかがえる。

5-2 学科専門科目

(1) 学生の自己評価

授業への遅刻や欠席に関する項目に対しては89% (-3 -2)の学生が、良い授業態度に関する項目に対しては86% (-2 -3)の学生が肯定的な回答を行っている。授業によって関連分野への興味関心が広がったと回答した学生は89% (0 -1)、知識や技術が身に付いたと回答した学生は91% (-1 -1)であった。予習復習に関しては、55% (0 0)の学生が30分未満と回答している。これらのことから、教養科目の場合と同様に、学生は当該授業にきちんと参加し授業の中で成果を得ているが、授業時間以外での学習機会が極

端に少なく、学習の深まりや定着に問題があると思われる。

(2) 授業・教員への評価について

すべての項目においてプラス評価が 87%から 92%となっており、授業内容や担当教員の教育に対して総じて高い評価であった。授業への満足度は 4.4、89% (0 -2) と高く、全体的に満足している様子がうかがえる。

6. 学生・教員へのフィードバック

教員へのフィードバックに関しては、すべての専任教員、非常勤教員が各自の授業評価結果を受け取っており、詳細な評価項目による振り返りを通して各自が自己点検評価を実施している。年度末に実施する専任教員及び非常勤講師の意見交換会においても自己点検評価結果の共有を図り、学科全体としての改善点の明確化につなげたい。

学生へのフィードバックに関しては、授業等において各教員が機会を見つけ一斉指導あるいは個別指導を通して積極的に必要な情報のフィードバックに努めるとともに、オリエンテーション等でも学科の取り組みとして自己点検評価結果を取り上げる必要がある。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

昨年度に続き、授業中の私語が少なく、傾聴の姿勢が見られるなど学修規律の改善が定着してきている。授業態度や参加への学生の自己評価も全体的に高い状況にある。しかし、アンケート結果にそぐわない授業実態も見られるため、引き続き自分の行動をしっかりとモニタリングする力の向上を目指した学生指導が必要である。特に学生の予習・復習にかける時間数については、教養科目、専門科目ともに、30分未満の学生が高い状況にあり、改善する傾向にない。各教員が危機意識をもち、予習復習を促す課題提示や授業展開のあり方を工夫することが必要である。

(2) 授業・教員への評価について

本年度前期、前年度後期との差については、教養科目ではとくに前年度後期と比べて高い評価となった項目が多数あるのに対して、学科専門科目では変わらない、もしくは若干低い評価となっている。本年度後期の教養科目と学科専門科目については大きな差は見られないため、教養科目において評価の改善がみられたと言えるだろう。

全体的に評価が全体的により高くなっている状況が見られ、改善の傾向が更に進んでいることが認められる。個々の科目について各教員が評価結果に基づき自己点検し、学科全体としての取り組みと個人的工夫・改善の両者を組み合わせながら、授業の質をより一層高めていきたい。

学芸学部音楽学科

令和4年度「学生による授業評価アンケート」後期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

令和5年1～2月

2. 対象科目

本学科専任及び非常勤教員が担当する科目後期開講科目について実施した。

専任教員が担当する科目のうちセミナー、キャリアセミナーは除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30 分未満 2. 1 時間未満 3. 2 時間未満 4. 3 時間未満 5. 3 時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

集計結果は、アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を表記している。

5. 調査結果の分析

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

アンケート結果から、学生が授業に対して意欲的に取り組んだ様子がわかる。

各平均値は、「遅刻・欠席」4.2「授業中の態度」4.1「興味・関心」4.1「知識・技術」4.2 という平均値である。しかし「予習復習」の項目だけは、週当たりの勉強時間については平均値が 1.6 で、学力定着のための教員側の促し方が必要だと思われる結果となっている。

(2) 授業・教員への評価について

アンケート結果から、「シラバス」「目的」はともに 4.3、教員の「意欲・熱意」「話し方」「教材」「進行」「双方向性」「環境」「対応」についてはすべて 4.1~4.4、「目標達成」については 4.2 という数値が示されている。今後より質の高い授業提供を求め、実施、継続する。

5-2 専門科目

(1) 学生の自己評価

アンケート結果から、学生が授業に対して意欲的に取り組んだ様子がわかる。「遅刻・欠席」4.5、「授業中の態度」4.3、「興味・関心」4.4、「知識・技術」4.5 という高い数値である。しかし「予習復習」の項目だけは、週当たりの勉強時間については平均値が 2.4 で、学力定着のための教員側の促し方が必要だと思われる結果となっている。しかしながら、専門科目ということもあり学生も意識して学修するように心がけていることもうかがえる数値となっている。

(2) 授業・教員への評価について

アンケート結果から、「シラバス」「目的」はともに 4.4、教員の「意欲・熱意」「話し方」「教材」「進行」「双方向性」「環境」「対応」についてはすべて 4.4~4.6、「目標達成」については 4.4 という数値が示されている。今後より質の高い授業提供を求め、実施、継続する。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

教養科目、専門科目とも、学生からの満足度が高いという結果については、日ごろからの教員の授業に向けての研鑽が功を奏していると思われる。アンケート調査結果については、音楽学科会議でも示すことで思いを共有するとともに、非常勤講師の教員についても意見交換会の機会等などを通じ示すことで、これからも質の高い授業を提供できるよ

うに図る。

(2) 学生へのフィードバック

本学全般として、学生の「予習・復習」に関しての意識は低く、音楽学科も例外ではない。音楽学科の専門性からして、実技科目（主科・副科）の練習や演習には真面目に取り組む学生が多く勤勉さがうかがえるので、教養科目をはじめとする理論系授業等にも意識が向くようガイダンスやセミナー等で声掛けをするように取り組む。

また教員側もより実践的な方策における授業を提供ができるよう継続的に努力する。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

授業評価アンケート結果から察するに、全般的には良好な結果が出たと受け取ることができる。今後も継続して、良質な授業提供ができるように努める。併せて授業等の改善については、学生の思考力、判断力、表現力が深まる授業をめざし、教員自らが実践的な授業の方策が高まる研修を踏まえながら自己研鑽したり、学生の基礎学力の向上とともに、自らが予習復習にも積極的に臨める基盤構築を行ったりする。

(2) 授業・教員への評価について

音楽学科の特質として、「協働して音を合わせること」自体がアクティブラーニングであるとの捉え方として日々の授業を実践している。学生がより優れた表現者をめざすことへの支援ができるようにする。また、教養科目等、音を介さない科目においても、知への探求心を擲ることができる授業提供を行ったり、学修への意欲喚起ができるようにしたりと、常日頃からサポートできるように心がける。

人間健康学部スポーツ健康福祉学科

令和4年度「学生による授業評価アンケート」後期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

後期：令和5年1月～2月

2. 対象科目

本学科専任教員、非常勤教員が担当する科目である後期開講科目 96 科目（教養科目 18 科目、学科専門科目 78 科目）について実施した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、教養科目に対して 16 項目、専門科目に対しても同様の 16 項目について、5 択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（設問 17）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 2時間未満 4. 3時間未満 5. 3時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

教養科目（18 科目）、学科専門科目（78 科目）の科目群ごとに集計・分析を行った。5 つの選択肢に 1 点から 5 点を付与し、教養科目、専門科目それぞれ 16 項目について平均値の算出を行った。また、それぞれの科目について選択肢の割合を帯グラフで示した。

5. 調査結果の分析

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については、4.2（前年同）と、多くの学生が欠席・遅刻について注意を払い努力していることがわかる。「予習・復習時間」については、1.7（前年より-0.2）と低い値であり、この傾向は毎年続いている。今後、教員の口頭による指導等、改善が求められる。

「授業への参加態度」は4.0（前年より+0.1）、「興味・関心」は4.0（前年同）、「知識・技術」は4.0（前年より-0.1）とほぼ前年同様の数値を示している。教員の改善・工夫の成果も有り、概ね合格点であると思うが、学生の積極的な授業への参加姿勢の醸成が必要である。

(2) 授業・教員への評価について

当該科目への評価項目の点数は、4.1~4.3（前年は4.0~4.1）、満足度は4.2（前年より+0.1）であった。授業・教員への評価、および満足度についてはやや上昇しており、日頃の取り組みの成果は見られるが、今後も授業の進め方等の授業改善に努めていく必要がある。

5-2 専門科目

(1) 学生の自己評価

「予習・復習」項目を除く他の項目は、4.1~4.3（昨年同）と高く、学生が積極的に授業に参加していたことがうかがえる。「予習・復習」は他の科目群の項目と比較しても、1.8（前年より-0.1）と低く、この傾向は数年続いており、教養科目と同様に、今後、教員の口頭による指導等、改善が求められる。

(2) 授業・教員への評価について

当該科目への評価項目の点数は、4.1~4.2（前年は全ての項目が4.1）であり、全体の「満足度」も4.2（前年より+0.1）であった。授業・教員への評価、および満足度についてはやや上昇しており、担当教員の熱意、学生の意欲が共に高かった結果であるが、今後も継続して各教員で努力を続けていく必要がある。

6. 学生・教員へのフィードバック

教員には、各授業の評価が示されているので、それに基づいて、自己評価を提出し、授業改善を実施している。非常勤教員には、授業担当連絡会などで、学生の授業評価を授業に反映するよう働きかけている。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

どの科目群においても、最も高い評価点を示したのは、「遅刻・欠席」であった。多くの学生が授業には、積極的に参加している姿勢がうかがえる。また、すべての科目群において、「予習・復習」の評価が極端に低く、この傾向は毎年続いている。講義系科目では、予習・復習時間も重要であることから、教員から学生へ「予習・復習」を促す口頭指導を重ねる等、各教員による指導の工夫の継続、および教育環境の整備が必要である。

(2) 授業・教員への評価について

満足度については、教養科目と専門科目は同じ数値（前年同様）を示している。今後も学生の関心・興味を高め、積極的に授業に参加できるような指導の工夫、および授業改善に各教員が継続して取り組んでいく必要がある。

なお、他学科と比較すると満足度 4.1 は低いが、本学科は 1 学年の在籍者数がおおよそ 120～160 名と、他学科より多くの多種多様な学生が学んでいる。また、1 学年の 8 割近い学生がスポーツや健康に関心を持ちつつ、スポーツ系の部活動にも所属し、文武両道で頑張っている。本学科教員は、一丸となって毎年、満足度の維持と向上に全力で努めているところであり、引き続き授業改善を継続したい。

コミュニティ生活学科

2022 年度「学生による授業評価アンケート」後期の集計結果をふまえ、その概要について報告します。

1. 実施期間

後期：2023 年 1 月 20 日～2 月 17 日

2. 対象科目

本学科専任教員が担当する科目（専門科目 21 科目）、非常勤教員が担当する科目（教養科目 9 科目、専門科目 18 科目）。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない。3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。

オプション項目（17 項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30 分未満 2. 1 時間未満 3. 2 時間未満 4. 3 時間未満 5. 3 時間以上）を設定した質問項目を設けている。

4. 調査結果の集計

集計は学部・学科別実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。

アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

なお、本報告書では短大 3 学科（コミュニティ生活学科、食物栄養学科及び保育学科）をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

5. 調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

分析は、原則として 3 年分を対象とし、評価項目ごとの経年変化に着目し、評価結果が低下傾向又は著しく低下あるいは単年度でも平均値より著しく劣る授業科目等を把握し、授業改善活動につなげることとしている。

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

教養科目についての授業評価より、学生自身についての質問項目は、授業によって関連分野への興味・関心がわいたが 4.4、新しい知識・技術が身に付いたが 4.5 など、授業に意欲的に取り組み、授業を通して知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえる。1 週間当たりの学修時間についての評価は 1.3 と、専門科目と同じ傾向で予習・復習・

練習等の勉強の時間が低いことが分かる。

(2) 授業・教員への評価について

授業についての評価では、各質問項目について 4.5 と 4.6 であり、満足度が高いことが伺える。

5-2 専門科目

(1) 学生の自己評価

専門科目についての授業評価より、学生自身についての質問項目は、授業によって関連分野への興味・関心がわいたが 4.5、新しい知識・技術が身に付いたが 4.6 など、授業に意欲的に取り組

み、授業を通して知識や技術が身に付いたと感じていることが伺える。1週間当たりの学修時間についての評価は 1.7 であり、予習・復習・練習等の勉強の時間が低いことが分かる。

(2) 授業・教員への評価について

授業についての評価では、各質問項目について 4.6 となっており、満足度が高いことがうかがえる。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

担当教員ごとに調査を実施した授業科目に対して次のデータをフィードバックした。科目名、担当者名、回答者数が記載された集計結果で、内容は以下の通り。

- ・回答者別設問別評価結果一覧（回答は無記名のため回答者は番号で表記）
- ・設問別評価分布一覧及び帯グラフ
- ・学生による自由記述一覧

(2) 学生へのフィードバック

講義は前・後期の 2 セメスター制となっていること及び集計結果が授業終了後約 3 か月後となることから、授業科目ごとのフィードバックは行わず、各期末の学科全体において総括報告を行うこととした。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

授業評価の結果より、学生自身についての質問事項については、予習・復習・練習等についての質問項目以外は、4.4～4.6 であり、授業に意欲的に取り組み、知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえる。予習・復習・練習等の自主勉強については、課題である。

(2) 授業・教員への評価について

今年度後期の調査結果についての学科会での分析においては、緊急を要する重大な問題は検出されなかった。全体としては良好な評価結果が得られており、従前から担当教員に対しては、調査結果のフィードバックを基に授業改善を図ってもらうこととしている効果が着実に表れていると考えている。

食物栄養学科

令和 4 年度「学生による授業評価アンケート」後期の集計結果を踏まえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

後期：令和5年1月～2月

2. 対象科目

本学専任教員が担当する科目後期開講科目23科目（教養科目0科目、学科専門科目23科目）、非常勤講師が担当する科目16科目（教養科目5科目、専門科目11科目）について実施した。なお、専任教員が担当する専門科目のうち、セミナーⅡ、卒業研究の計2科目は除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目16項目について、5択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない。3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式で実施した。

さらに、オプション項目（17番目の項目）として、授業についての意見、感想、要望についての自由記述を設けた。

なお、2番目の項目である「予習・復習・練習等」については、具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 2時間未満 4. 3時間未満 5. 3時間以上）を設定した。

4. 調査結果の集計

集計は、学部・学科別に実施し、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。

5. 調査結果の分析

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

教養科目についての自己評価より、「予習・復習にかかる時間」を除いた学生自身の評価4項目（出席への心がけ、態度が良かった、興味・関心がわいた、新しい知識や技術（技能）が身につく）については、すべて平均値4.1点以上（5点満点）であり、学生が真面目に受講していたことが示唆された。予習・復習、練習等の一週間当たりの実施時間については、平均値が1.7であり、授業外における科目の勉強の時間は多くは30分未満であった。

(2) 授業・教員への評価について

授業・教員についての評価では、各質問項目は平均値4.2～4.5であり、総合的な満足度評価も平均値4.4であり、概ね満足していることがうかがえた。

5-2 学科専門科目

(1) 学生の自己評価

専門科目についての授業評価より、学生自身についての質問項目は、「予習・復習にかかる時間」以外の4項目の平均値は全て4.3から4.4で、学生が真面目に取り組んでいたことがわかる。一週間当たりの学修時間についての評価は平均値1.7であり、教養科目と同じ点数であった。予習・復習・練習等の勉強の時間については、授業科目により差が大きいものの、授業時間外での学修に取り組んでいたことが分かる。

(2) 授業・教員への評価について

授業や教員についての評価では、各質問項目は平均値4.3から4.5であり、満足度についても4.4であったことから、学生にとって各授業は非常に満足度が高かったことが分かる。

る。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

個々の教員へは、担当科目ごとに実施した調査の集計結果を渡され、その結果や自由記述欄に記載された内容を参考に授業内容の改善に取り組む。授業担当教員は、授業評価アンケート結果に対する自己点検評価を学科長に提出することになっている。

また、集計結果において、総合（満足）評価が低い（3.0 未満）または、教員評価 10 項目のうち、4 項目以上が低い教員については、「授業改善計画書」を提出していただき、授業改善の支援を行うことになっている。令和 4 年度後期については、該当者はいなかった。

(2) 学生へのフィードバック

学生による授業評価アンケートの結果については、個々の教員の授業改善の結果をもって、学生へのフィードバックとする。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

授業評価の結果より、学生自身についての質問項目については、予習・復習・練習等についての質問項目以外は、教養科目及び専門科目ともに平均値が 4.1 以上であり、授業に意欲的に取り組み、知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえる。また、予習・復習・練習等の勉強時間については、授業内容に応じた授業外学修の時間であると考えている。後期の一部科目においては、都合により C-Learning 授業をオンラインで行ったものもあったが、全体としては、対面授業を中心の授業を実施しており、学生にとって、より効果的な学修ができるような取り組みを授業科目ごとに工夫しており、主体的な学びにつながったものと考えている。

(2) 授業・教員への評価について

令和 4 年度後期の調査結果について、授業改善計画書の提出が必要な教員はいなかった。各教員が授業ごとに教材等を工夫し、授業を実施した結果、高い満足度評価が得られたものとする。

また、学科会での分析においては、緊急を要する重大な問題は検出されなかった。

全体としては、いずれの授業についても良好な評価結果が得られており、学生の満足度も高かった。従前から担当教員に対しては、調査結果のフィードバックを基に授業改善を図ってもらうこととしている効果が着実に表れているものと考えている。今後も継続して、学科全体で授業改善に取り組むたい。

保育学科

令和 4 年度「学生による授業評価アンケート」後期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

1. 実施期間

前期：令和 5 年 1 月～2 月

2. 対象科目

本学科専任教員が担当する科目前期開講科目 科目×2 クラス(科目により 1 クラス)のうち、33 科目（教養科目 5 科目、専門科目 28 科目）について実施した。

なお、専任教員が担当する科目のうち、セミナーⅡ、卒業研究、保育実習、教育実習は除外した。

3. 授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1=まったくそう思わない、2=あまりそう思わない、3=どちらとも言えない、4=そう思う、5=とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（1. 30 分未満 2. 1 時間未満 3. 2 時間未満 4. 3 時間未満 5. 3 時間以上）を設定した質問項目を設けた。

4. 調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。

アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

なお、本報告書では短大 3 学科（コミュニティ生活学科、食物栄養学科及び保育学科）をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

5. 調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

分析は、原則として 3 年分を対象とし、評価項目ごとの経年変化に着目し、評価結果が低下傾向又は著しく低下あるいは単年度でも平均値より著しく劣る授業科目等を把握し、授業改善活動につなげることにしている。

5-1 教養科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席／予・復習／態度／興味・関心／知識・技術」については、「予・復習」を除く項目の平均は 4.2 ポイントであり、大多数の学生が真面目に授業に向かおうとしていることがうかがえる。一方、「予・復習」に関するポイントは 1.4 ポイントと低く、ほとんどの学生が予・復習にかかる時間が 1 時間に満たないことが課題である。

(2) 授業・教員への評価について

授業に関しては、どの項目も 4.0 ポイントを超えており、授業内容全体に対する満足度は概ね良好であるといえる。これは、各教員が授業評価の結果を踏まえ、授業改善を重ねている成果であり、引き続き全科目においてより一層の向上が見られるよう授業づくりを進めていきたい。

5-2 学科専門科目

(1) 学生の自己評価

学科専門科目においては、「予・復習」を除く項目すべてで平均 4.4 ポイントを超える高い結果を示している。特に「知識・技能」の習得に対する意識は 4.5 ポイントと高かった。授業内容に関しても、「授業態度」「関連分野への興味・関心」の項目において肯定的にとらえており、「新たな知識・技術」を習得できたことを実感している傾向がうかがえる。一方で、「予・復習」の項目のポイントが 1.7 と低かった。予・復習にかかる時間が 1 時間に満たない学生が多いことが課題である。

(2) 授業・教員への評価について

授業に関しては、いずれの項目も 4.5 ポイント以上と高い評価であり、授業内容に満足している様子が明らかになった。「授業の到達目標」及び「授業の満足度」をはじめとする、いずれの項目も 90%を超える肯定的な評価であり、今後も現状が維持できるようこれまでの取組みを継続するとともに、更により良い授業づくりを進めていきたい。

6. 学生・教員へのフィードバック

(1) 教員へのフィードバック

常勤の教員に対しては学科会においてデータを示し、その傾向を踏まえた授業改善に向けての工夫を行うよう意識付けていく。

非常勤の教員に対しては、授業担当者連絡会において評価結果や授業づくりに係る学科メッセージ等を伝え、学修者主体の授業づくりを推進していくこととする。さらに、課題を早期にとらえ、個別面談等を通して授業改善に向けて組織的に取り組む。

(2) 学生へのフィードバック

個々の教員の授業改善の結果をもって、学生へのフィードバックとする。

その結果は、本調査には現れない各授業に対する学生の声等に耳を傾けることで把握したい。

7. 総括

(1) 学生の自己評価

本調査を通して、授業の到達目標の達成や授業満足度など、授業に対して高い評価を得ていることがわかった。

一方で、「予習・復習」に関するポイントが特に低いことが課題である。学生に、予習・復習の意義や効果の理解・周知を図るとともに、予習・復習に関する具体的な方法や課題等の提示などの工夫も継続的に行っていく必要がある。

(2) 授業・教員への評価について

本調査結果についての学科会での分析においては、緊急を要する重大な問題は検出されなかった。しかしながら、個々の結果を真摯にとらえ、改善を要すると思われる項目については、各自が改善を図ることとした。

全体としては良好な評価結果が得られており、従前からの、調査結果のフィードバックを基にした授業改善の効果が着実に表れていると考えている。

広島文化学園大学・短期大学の授業に関するアンケート

- このアンケートは、学生の皆さんの授業に対する考え方、感じ方を聞くことによって、授業の改善、充実に役立てるものです。
- 成績評価には関係ありませんので、正直に回答してください。
- 1項目ずつ丁寧に読んで、きちんと回答してください。
- 最後の感想や要望は、教員の授業改善に大いに役立ちますので、できるだけ入力してください。

【回答方法】

- 回答は「C-learning」から行ってください。
- 回答は担当教員の指示を受けて行ってください。
- 回答可能なアンケートが存在する場合、講義一覧画面上にアンケートへのリンク（例：**[未]**授業評価アンケート）が表示されていますので、そちらのリンクか、講義メニュー「学内アンケート」から、アンケートフォームを開いて回答してください。
- 入力が終わったら、すべての設問に回答しているか確認してください。
- 提出完了後、講義メニュー「学内アンケート」のアンケート一覧表示の該当科目に、緑丸のチェックマークが表示されていることと、講義一覧画面上のアンケートリンクの表示が、**[未](!)**から **[済](✓)**に変わっていることを確認してください。

広島文化学園大学・短期大学の授業に関するアンケート内容

次の質問にお答えください。

1. まったくそう思わない 2. あまりそう思わない 3. どちらとも言えない
4. そう思う 5. とてもそう思う

質問項目

1. あなた自身について

1. この授業に遅刻や欠席しないように心がけた。
2. この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか。
 1. 30分未満 2. 1時間未満 3. 2時間未満 4. 3時間未満 5. 3時間以上
3. この授業に対する態度（積極的に質問・発言をする、意欲的に学習する等）は良かったですか。
4. この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか。
5. この授業によって新しい知識・技術（技能）が身につきましたか。

2. この授業について

6. 授業の内容はシラバスと対応していましたか。
7. 授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか。
8. 授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか。
9. 担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。
10. 担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか。
11. 担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか。
12. 担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか。
13. 担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか。
14. 担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか。
15. 授業の到達目標は達成できましたか。
16. この授業に満足していますか。

3. オプション項目

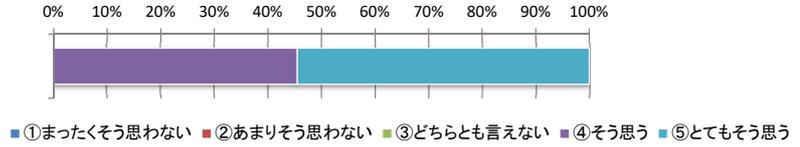
17. この授業についての意見、感想、要望について

看護学部 教養科目
2022年度 後期

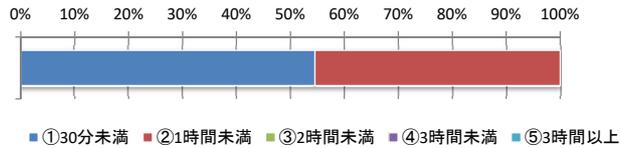
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	0	0	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
④	5	0	3	4	4	5	5	3	3	4	2	2	3	4	4	2
⑤	6	0	7	6	6	4	4	7	7	6	8	8	7	6	6	8
平均	4.5	1.5	4.5	4.5	4.5	4.2	4.2	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6

あなた自身について

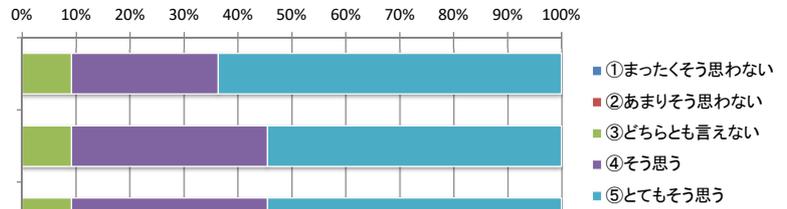
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

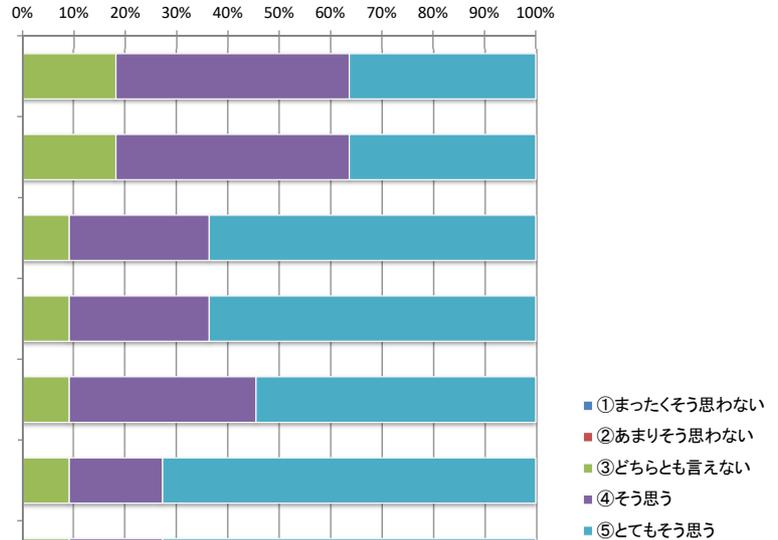


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか

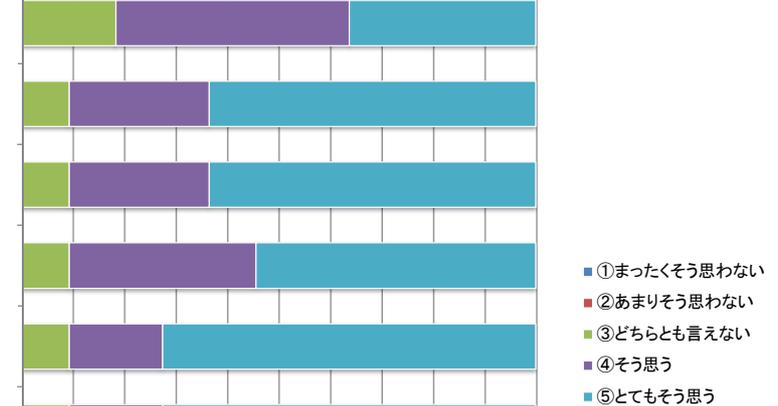


この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



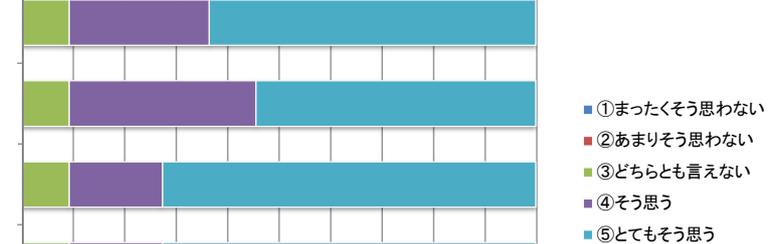
授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



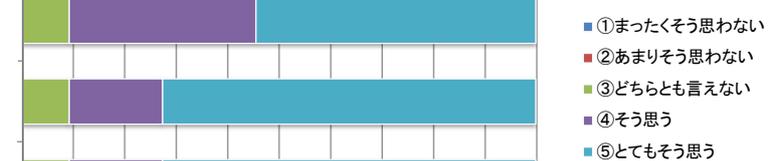
授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



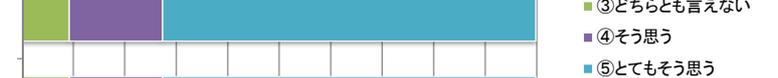
担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

この授業の到達目標は達成できましたか

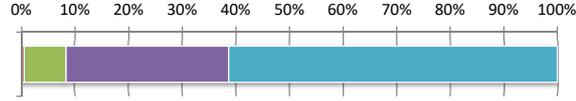
この授業に満足していますか

看護学部 専門基礎科目
2022年度 後期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	0	337	2	2	1	2	0	2	1	4	4	2	6	0	1	4
②	4	304	9	12	5	7	3	4	13	8	15	16	24	4	8	7
③	63	95	79	63	57	69	68	47	60	51	75	90	75	52	55	53
④	245	24	348	380	371	393	397	366	366	362	365	346	360	380	398	374
⑤	495	47	369	350	373	336	339	388	367	382	348	353	342	371	345	369
平均	4.5	1.9	4.3	4.3	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.3	4.3	4.2	4.4	4.3	4.4

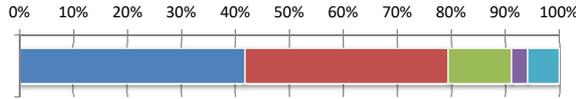
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



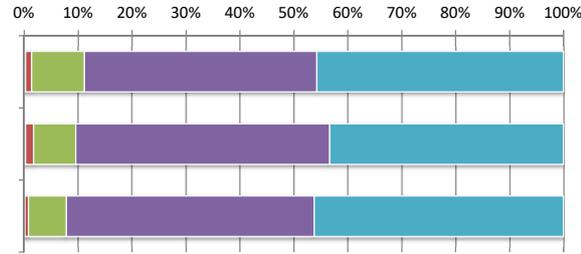
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか



■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

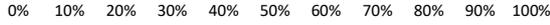


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか



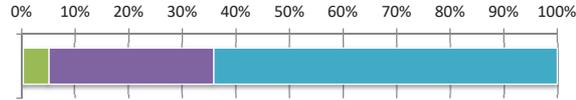
■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

看護学部 専門科目
2022年度 後期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	1	697	3	4	4	6	6	4	3	8	8	6	4	5	5	10
②	3	530	12	12	10	7	5	8	15	11	8	11	23	9	5	10
③	71	148	91	81	76	85	77	85	75	66	89	82	107	75	67	74
④	453	44	630	624	615	638	648	585	626	614	622	631	629	631	670	639
⑤	943	52	735	750	766	735	735	789	752	772	744	741	708	751	724	738
平均	4.6	1.8	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4

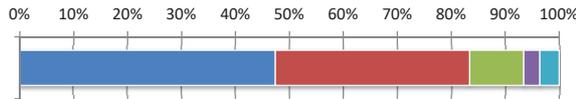
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



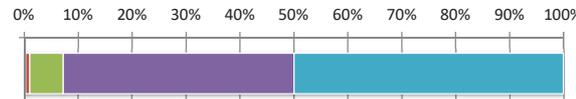
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



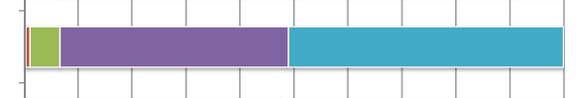
■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか



■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか



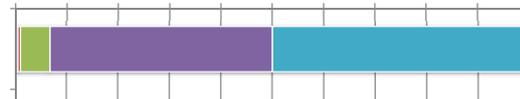
この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



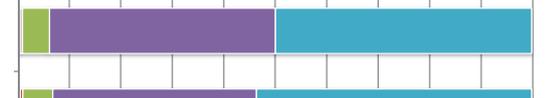
この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



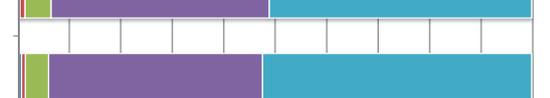
授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



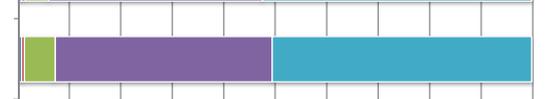
授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



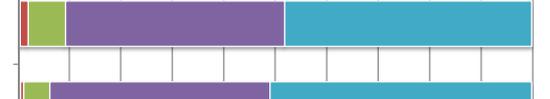
担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



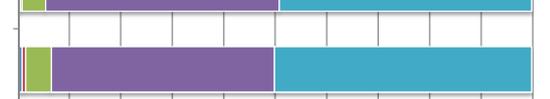
担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか



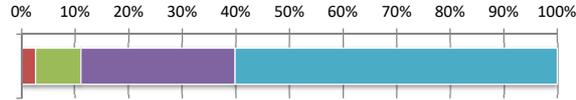
■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

学芸学部 子ども学科教養科目
2022年度 後期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	0	173	1	4	2	1	0	2	4	3	5	3	4	8	4	2
②	7	59	5	6	3	5	5	4	5	2	9	6	4	5	2	7
③	23	29	35	19	14	20	24	13	12	10	17	16	21	14	21	17
④	78	4	106	106	111	116	107	90	91	87	97	93	102	94	102	93
⑤	163	6	124	136	141	129	135	162	159	169	143	153	140	150	142	152
平均	4.5	1.6	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4

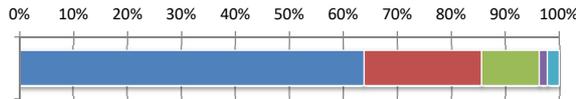
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



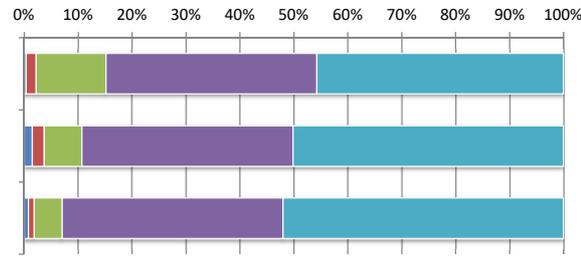
■ ①まったくそう思わない ■ ②あまりそう思わない ■ ③どちらとも言えない ■ ④そう思う ■ ⑤とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



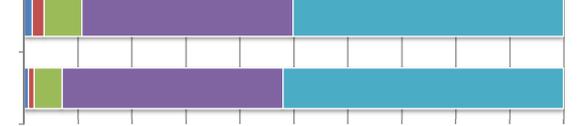
■ ①30分未満 ■ ②1時間未満 ■ ③2時間未満 ■ ④3時間未満 ■ ⑤3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか



■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか



この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか

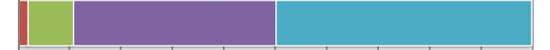


この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



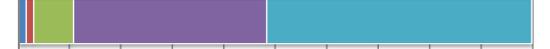
担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか



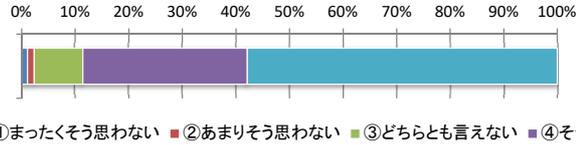
■ ①まったくそう思わない
■ ②あまりそう思わない
■ ③どちらとも言えない
■ ④そう思う
■ ⑤とてもそう思う

学芸学部 子ども学科専門科目
2022年度 後期

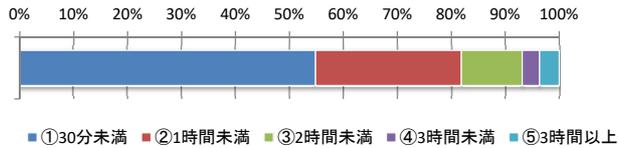
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	15	756	6	6	6	3	3	3	15	3	7	8	9	9	7	11
②	17	373	33	26	16	7	8	14	20	14	22	16	28	17	18	28
③	125	156	157	117	102	126	120	95	105	89	116	115	137	117	109	108
④	424	44	508	528	517	520	523	458	449	459	481	474	452	456	517	464
⑤	798	50	675	702	738	723	725	809	790	814	753	766	753	780	728	768
平均	4.4	1.7	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4

あなた自身について

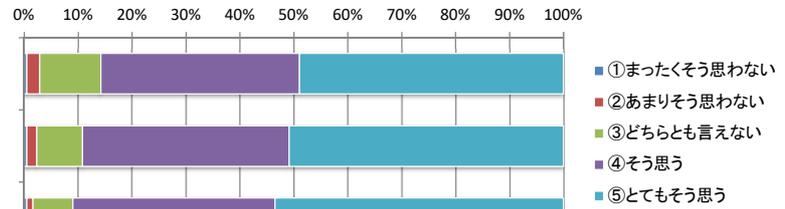
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

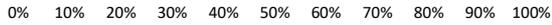


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

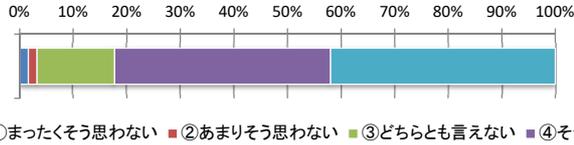


学芸学部 音楽学科教養科目
2022年度 後期

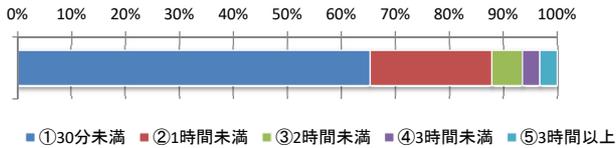
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	2	81	2	2	0	0	0	1	0	0	0	3	1	0	1	0
②	2	28	3	4	1	1	1	0	2	1	6	2	5	5	1	2
③	18	7	25	16	17	14	14	13	19	13	22	15	22	11	14	15
④	50	4	50	60	59	59	55	44	44	44	46	52	47	52	62	56
⑤	52	4	44	42	47	50	54	66	59	66	50	52	49	56	46	51
平均	4.2	1.6	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.4	4.3	4.4	4.1	4.2	4.1	4.3	4.2	4.3

あなた自身について

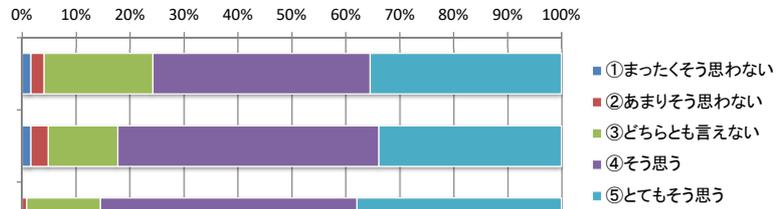
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



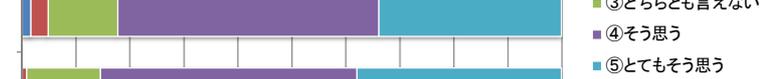
この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

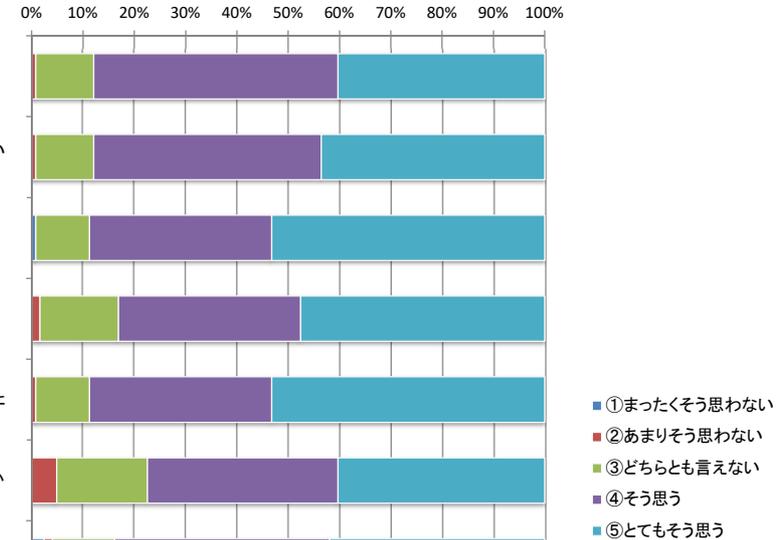


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

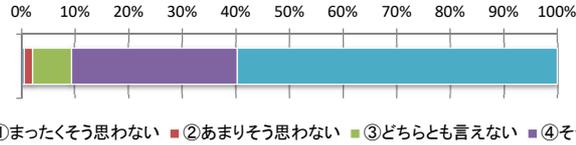


学芸学部 音楽学科専門科目
2022年度 後期

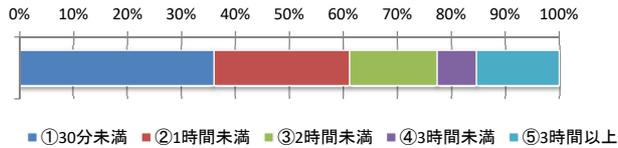
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	3	228	5	4	4	4	4	3	5	4	4	3	5	4	3	4
②	10	159	6	2	2	2	2	4	10	7	9	11	7	5	4	12
③	46	103	58	43	36	70	62	31	36	39	44	38	57	39	55	45
④	196	46	264	244	221	245	250	196	199	207	223	218	237	207	242	207
⑤	378	97	300	340	370	312	315	399	383	376	353	363	327	378	329	365
平均	4.5	2.4	4.3	4.4	4.5	4.4	4.4	4.6	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4

あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



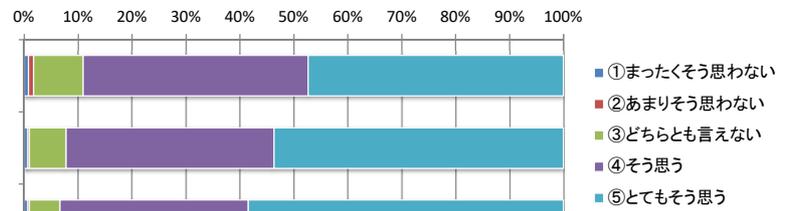
この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか

授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか

授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか

担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか

担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか

担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか

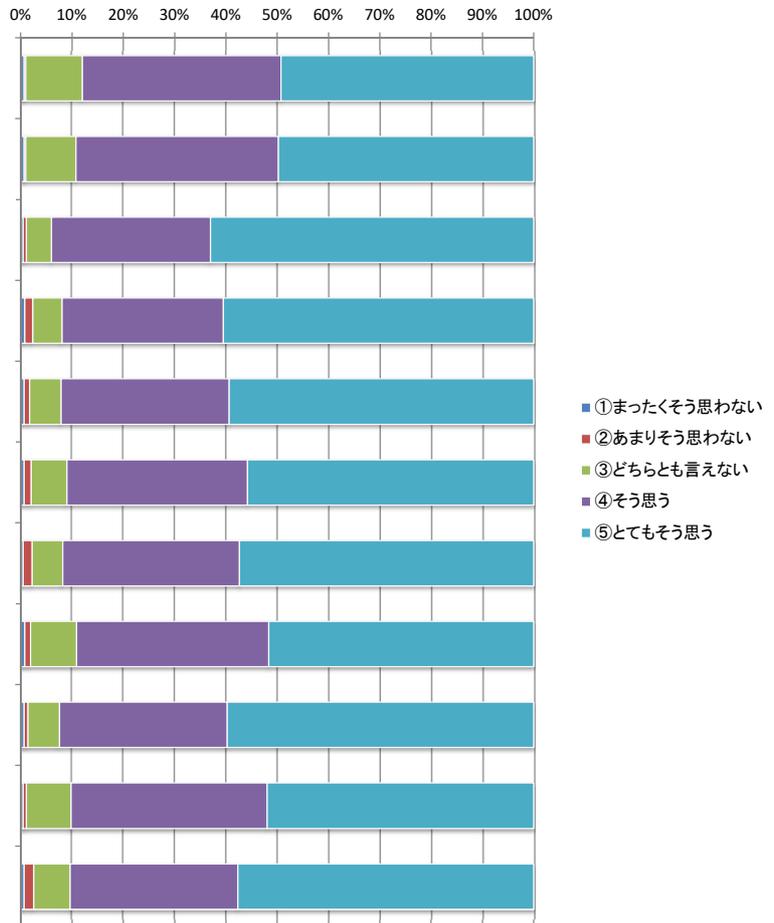
担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

この授業の到達目標は達成できましたか

この授業に満足していますか

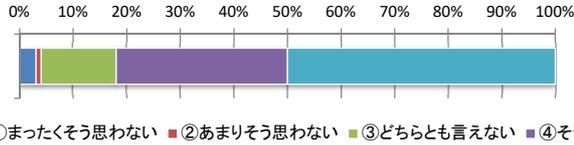


人間健康学部 教養科目
2022年度 後期

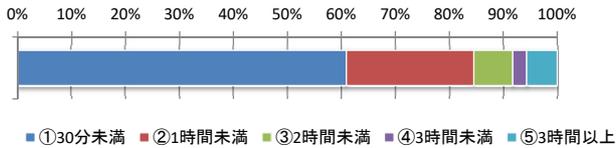
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	19	379	15	19	17	19	18	18	18	17	20	16	18	17	20	22
②	6	147	25	20	15	9	7	2	16	13	11	16	19	11	14	14
③	87	45	105	106	95	107	105	81	77	82	96	97	94	86	96	84
④	199	16	229	250	251	239	239	223	228	235	234	228	225	217	222	228
⑤	311	35	248	227	244	248	253	298	283	275	261	265	266	291	270	274
平均	4.2	1.7	4.1	4.0	4.1	4.1	4.1	4.3	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2

あなた自身について

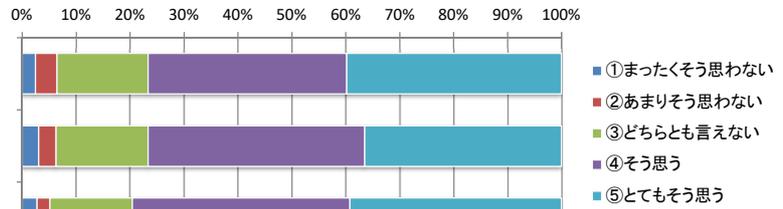
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



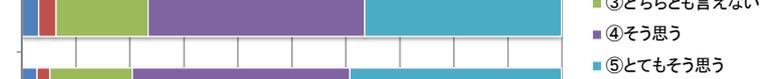
この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

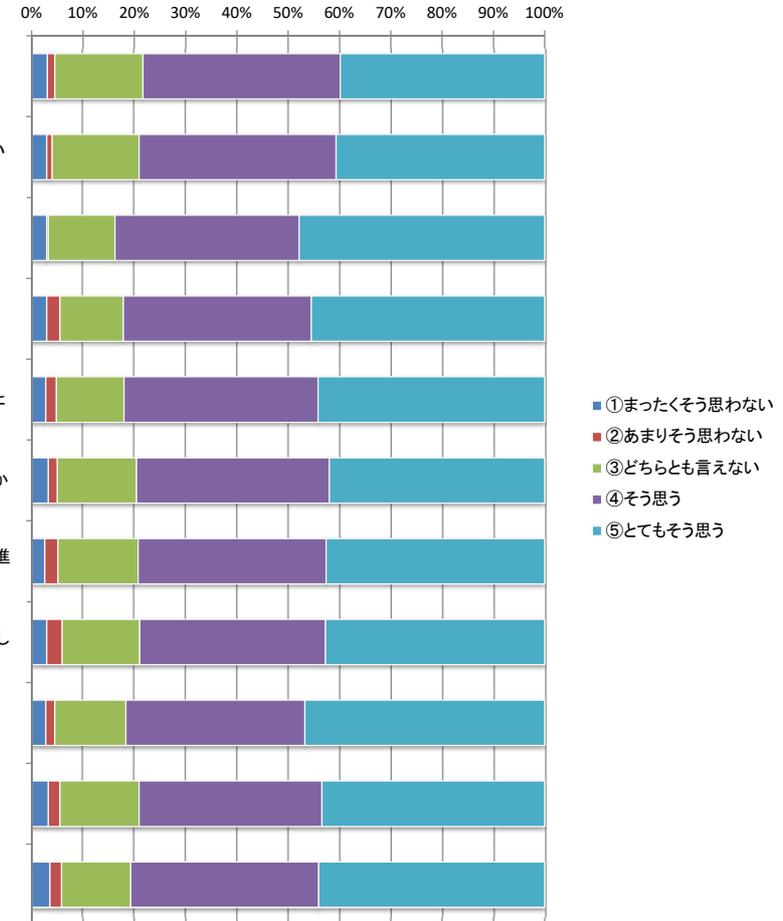


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

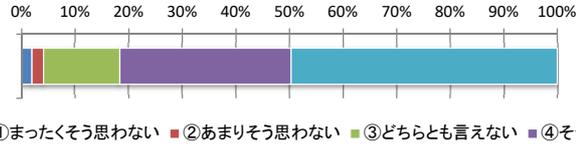


人間健康学部 専門科目
2022年度 後期

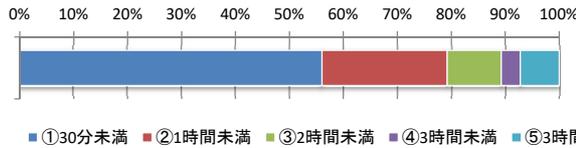
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	56	1,660	58	67	58	56	49	51	61	53	61	53	55	46	50	54
②	65	686	69	69	63	68	56	54	60	66	76	87	75	55	51	63
③	422	297	586	498	480	480	479	437	448	466	479	479	495	451	498	457
④	946	104	1,134	1,209	1,207	1,240	1,261	1,167	1,184	1,181	1,198	1,184	1,178	1,181	1,146	1,169
⑤	1,472	214	1,114	1,118	1,153	1,117	1,116	1,252	1,208	1,195	1,147	1,158	1,158	1,228	1,216	1,218
平均	4.3	1.8	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2

あなた自身について

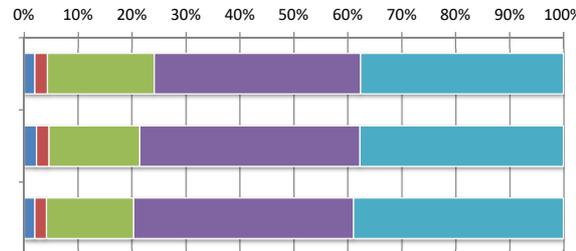
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



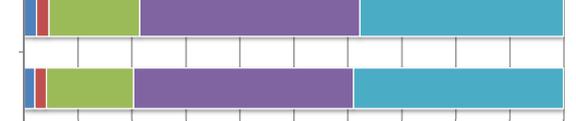
この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

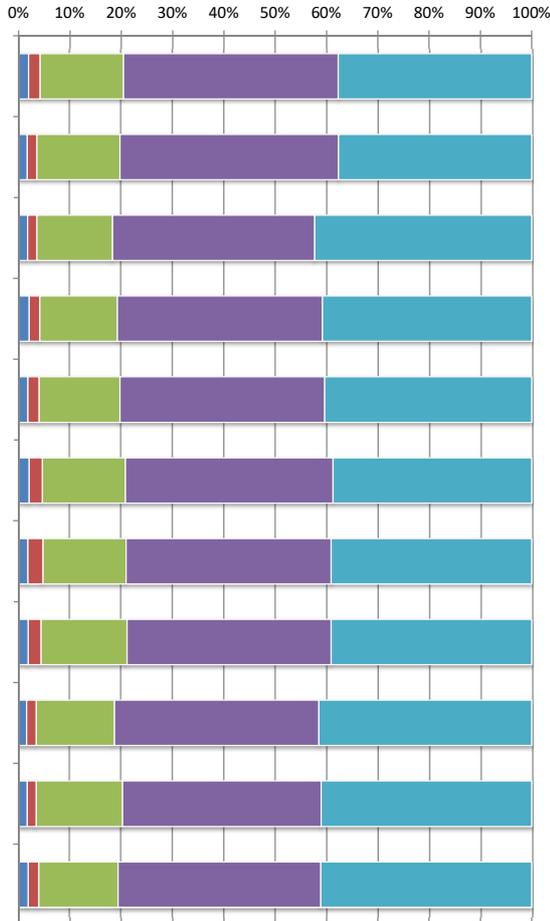


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

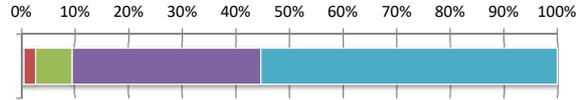


短期大学 コミュニティ生活学科教養科目
2022年度 後期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	1	185	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1
②	5	34	2	4	3	2	1	0	1	4	7	4	8	1	1	1
③	16	6	15	18	13	10	11	9	13	8	14	11	12	11	13	10
④	82	1	86	80	80	76	78	68	70	69	68	73	70	67	75	71
⑤	129	7	129	129	137	145	143	156	148	152	144	145	143	152	144	150
平均	4.4	1.3	4.5	4.4	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.6

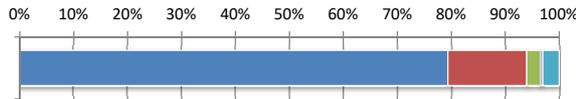
あなた自身について

この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



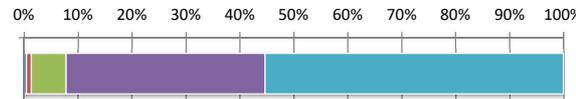
■ ① まったくそう思わない ■ ② あまりそう思わない ■ ③ どちらとも言えない ■ ④ そう思う ■ ⑤ とてもそう思う

この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



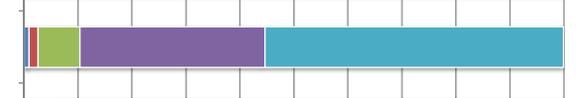
■ ① 30分未満 ■ ② 1時間未満 ■ ③ 2時間未満 ■ ④ 3時間未満 ■ ⑤ 3時間以上

この授業に対する態度は良かったですか

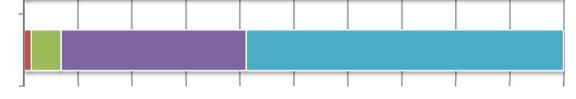


■ ① まったくそう思わない
■ ② あまりそう思わない
■ ③ どちらとも言えない
■ ④ そう思う
■ ⑤ とてもそう思う

この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

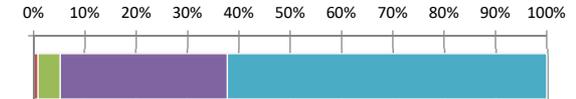


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

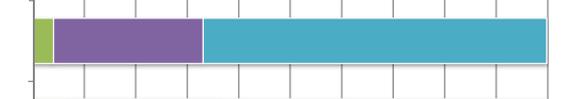
授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



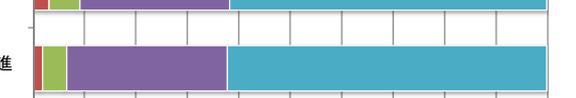
担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



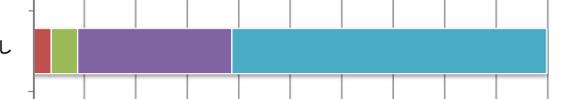
担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



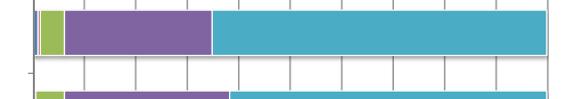
担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



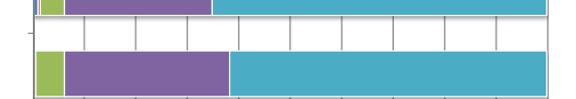
担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

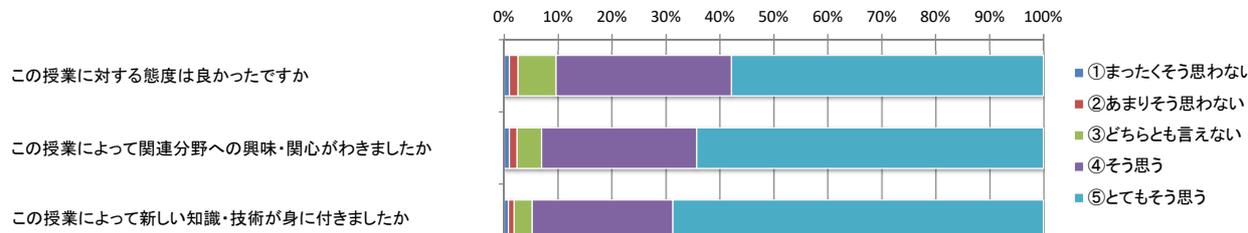
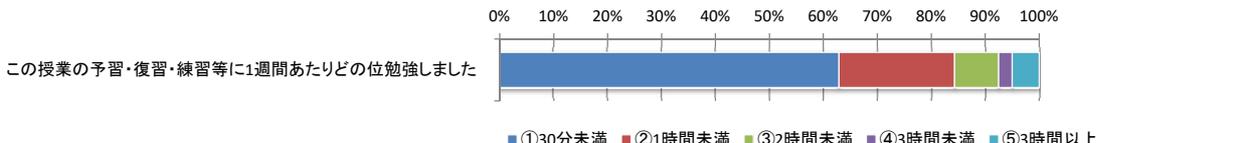
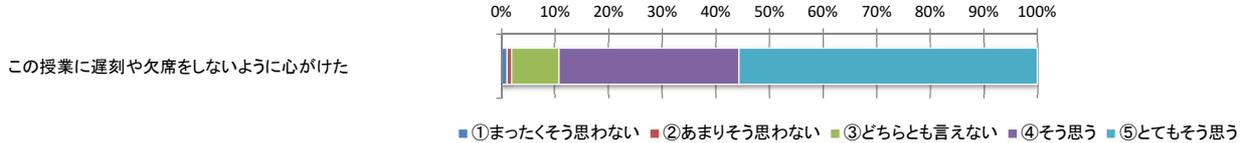


■ ① まったくそう思わない
■ ② あまりそう思わない
■ ③ どちらとも言えない
■ ④ そう思う
■ ⑤ とてもそう思う

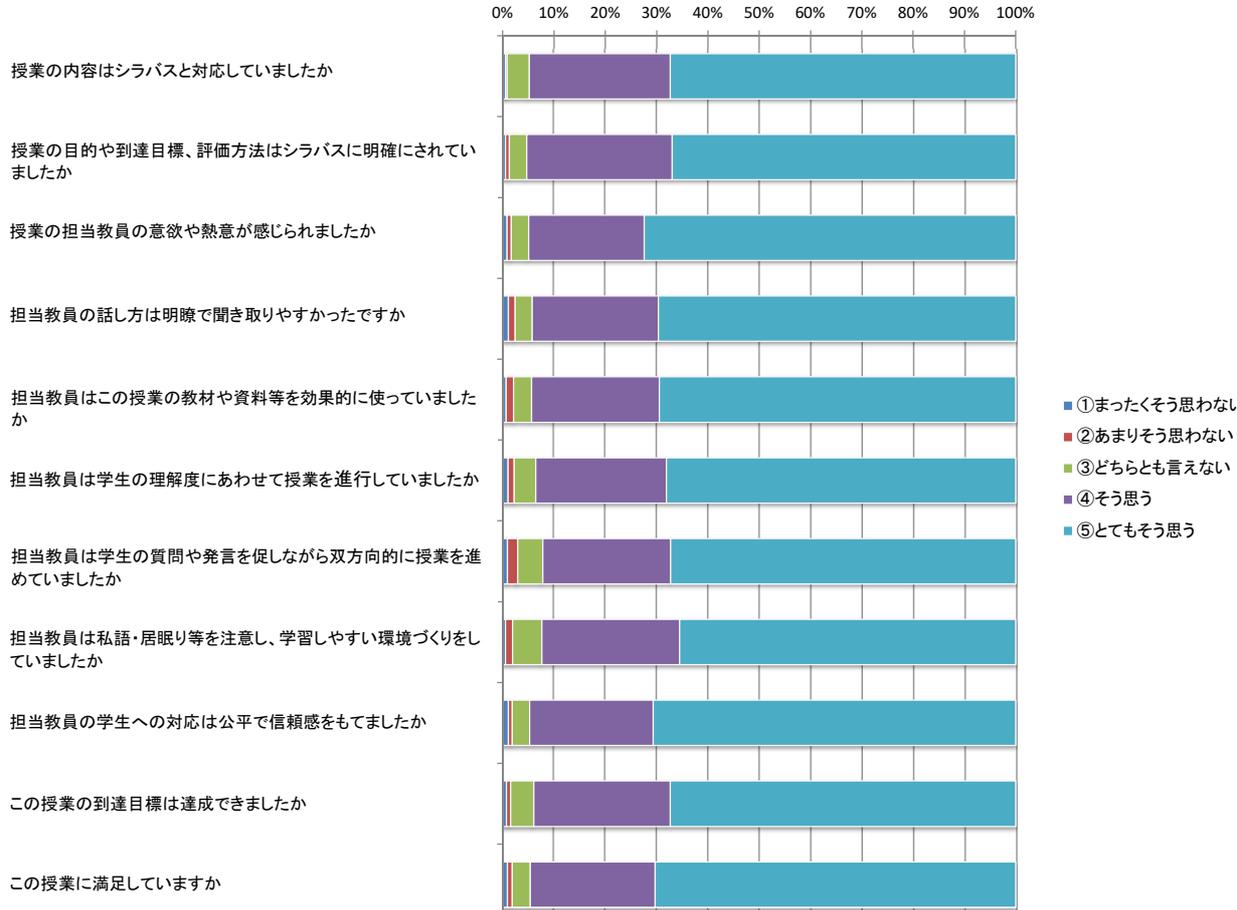
短期大学 コミュニティ生活学科専門科目
2022年度 後期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	11	682	10	10	8	6	6	9	12	7	11	10	6	12	8	10
②	9	232	18	16	12	3	8	9	14	16	13	22	15	8	9	10
③	96	89	76	49	36	47	37	37	36	38	46	53	62	37	49	38
④	364	27	353	312	283	298	307	244	267	270	276	270	291	261	288	264
⑤	604	54	627	697	745	730	726	785	755	753	738	729	710	766	730	762
平均	4.4	1.7	4.4	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6

あなた自身について



この授業について

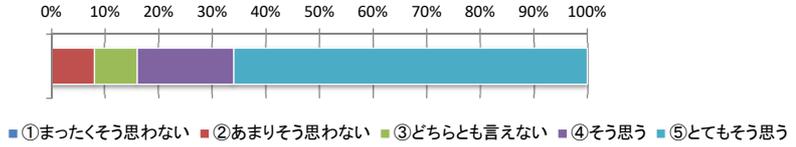


短期大学 食物栄養学科教養科目
2022年度 後期

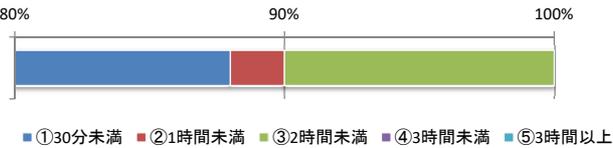
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	0	44	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
②	4	1	3	3	1	2	2	0	3	2	2	1	0	1	1	1
③	4	5	2	6	6	7	5	4	3	4	4	4	3	2	3	10
④	9	0	14	14	20	20	20	13	20	18	18	18	19	16	16	11
⑤	33	0	31	27	23	20	23	33	24	25	26	27	28	31	30	28
平均	4.4	1.2	4.5	4.3	4.3	4.1	4.3	4.6	4.3	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.3

あなた自身について

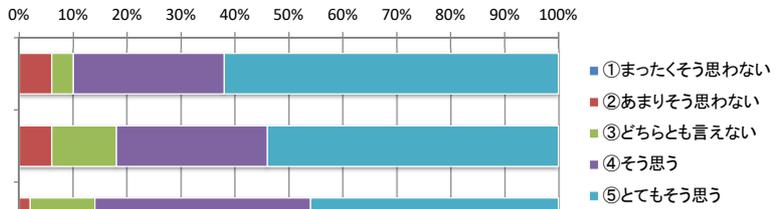
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しました



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

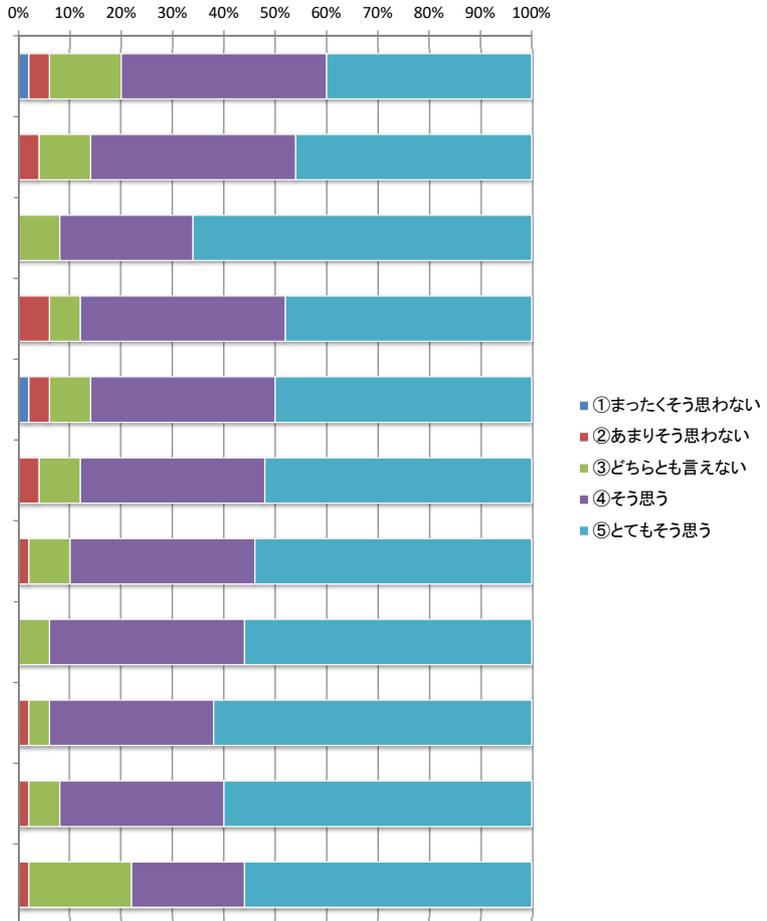


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



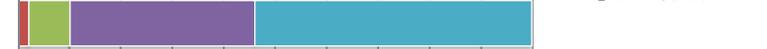
担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を振興していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

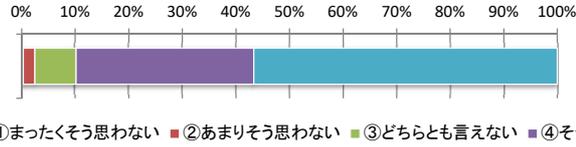


短期大学 食物栄養学科専門科目
2022年度 後期

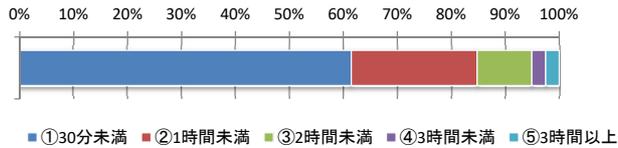
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	2	424	2	3	3	2	1	1	3	1	3	4	4	2	1	1
②	15	161	18	14	7	5	2	4	7	3	6	3	10	3	4	6
③	53	70	70	45	44	29	31	31	37	32	42	47	64	36	40	43
④	229	18	296	297	282	272	290	255	251	263	274	261	274	259	289	274
⑤	391	17	304	331	354	382	366	399	392	391	365	375	338	390	356	366
平均	4.4	1.6	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4

あなた自身について

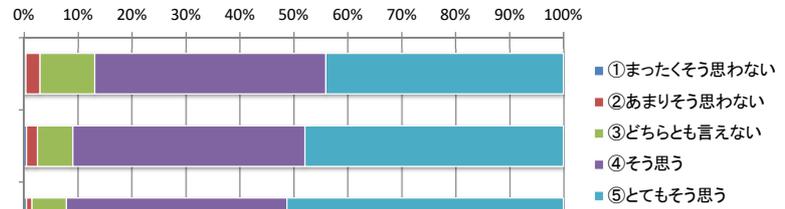
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか



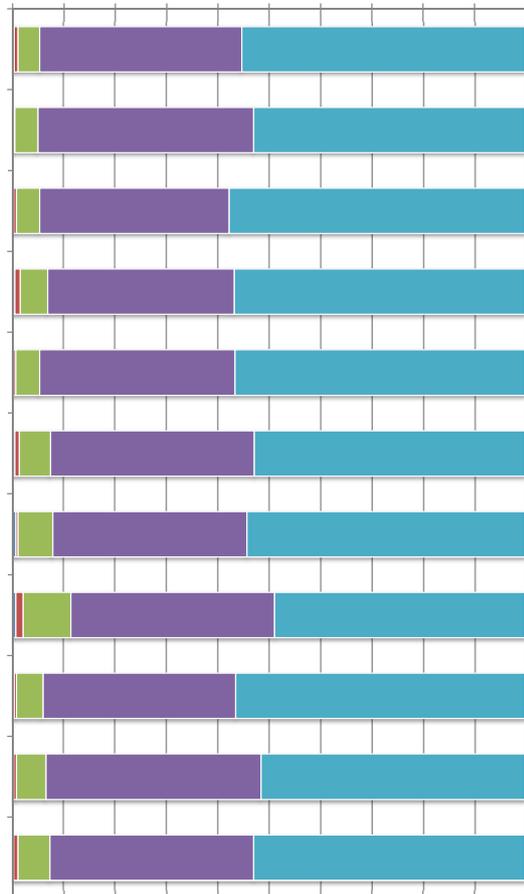
この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか

授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか

担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか

担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか

担当教員は学生の理解度にあわせて授業を振興していましたか

担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか

担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか

担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか

この授業の到達目標は達成できましたか

この授業に満足していますか

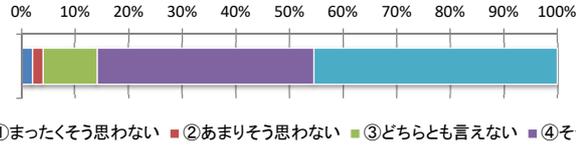
- ① 100% そう思う
- ② 98% そう思う
- ③ 95% どちらとも言えない
- ④ 92% そう思う
- ⑤ 88% 100% そう思う

短期大学 保育学科教養科目
2022年度 後期

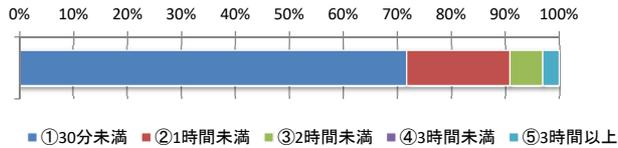
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	2	7	1	6	4	2	2	4	9	5	10	8	2	7	2	7
②	2	19	2	1	4	2	5	6	4	6	5	2	4	4	6	5
③	10	6	12	13	7	11	8	9	9	9	5	7	10	12	12	7
④	40	0	50	39	43	39	41	34	33	34	37	40	39	37	37	34
⑤	45	3	34	40	41	45	43	46	44	45	42	42	44	39	42	46
平均	4.3	1.4	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.0	4.1	4.0	4.1	4.2	4.0	4.1	4.1

あなた自身について

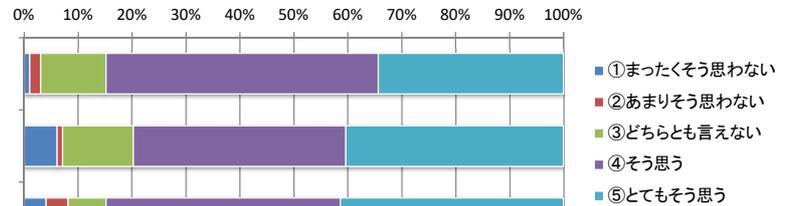
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

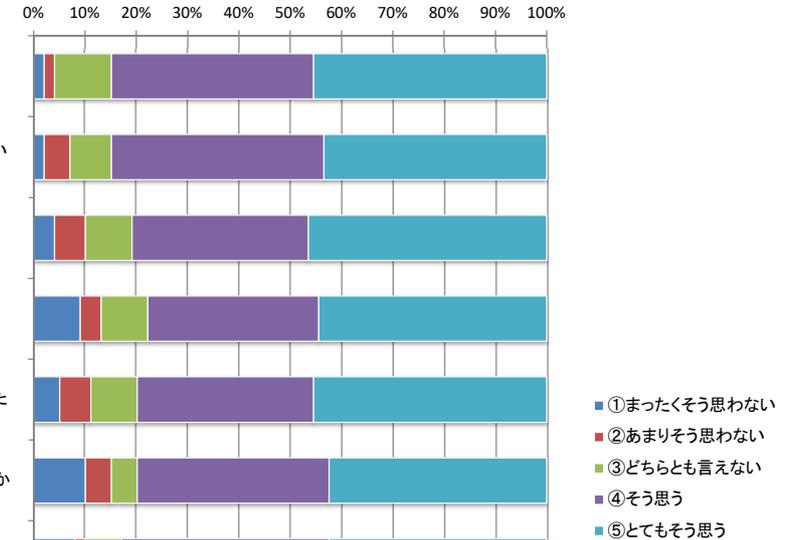


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

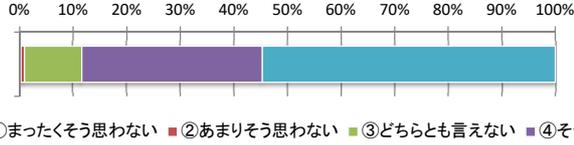


短期大学 保育学科専門科目
2022年度 後期

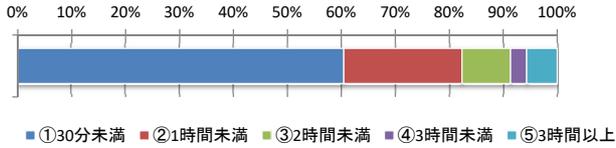
	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	シラバス	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	3	761	3	3	3	1	1	4	4	2	6	3	5	6	2	5
②	8	276	10	6	10	10	7	3	11	9	11	7	10	7	5	10
③	135	113	101	75	55	56	60	57	59	67	61	60	88	61	69	68
④	424	38	545	519	492	511	503	414	428	439	467	472	448	462	459	443
⑤	689	71	600	656	699	681	688	781	757	742	714	717	708	723	724	733
平均	4.4	1.7	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5

あなた自身について

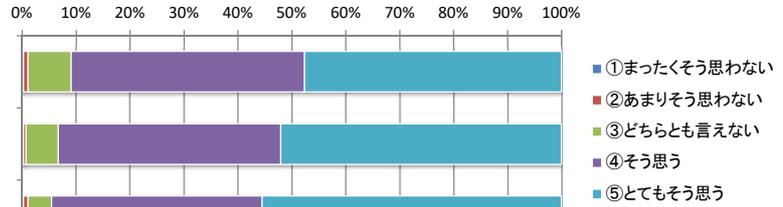
この授業に遅刻や欠席をしないように心がけた



この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか



この授業に対する態度は良かったですか



この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか

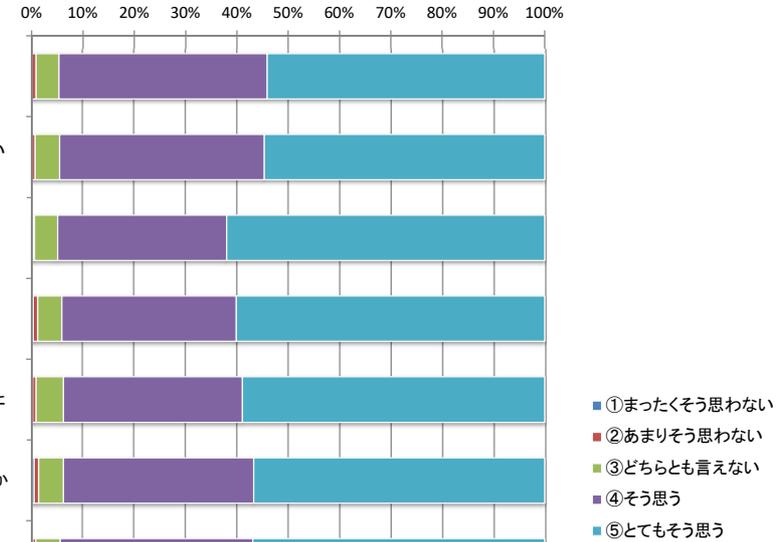


この授業によって新しい知識・技術が身に付きましたか



この授業について

授業の内容はシラバスと対応していましたか



授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか



授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか



担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか



担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか



担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか



担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか



担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか



担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか



この授業の到達目標は達成できましたか



この授業に満足していますか

